

教育関係



特別委員会での質疑応答の状況

質 小学校建設は、最低でも25億円かかると説明があったが、仮に30億円になった場合の財源内訳はどのようになるか。

答 (政策推進課)
 国庫補助の対象事業費が変わらないと仮定すると国庫補助金5億円、起債20億2500万円、一般財源4億7500万円の見込みとなる。これは別に、県が独自に貸してくれる制度もあるので、平準化という観点では活用も考えている。金額が

一般会計決算審査特別委員会報告書(抜粋)

審査の内容

- 歳入については一括、歳出については各款を単位として、適切な執行がされたかを中心に審査を行いました。
- なお、今後は次のことについて、留意し執行されたい。
- (1) ふるさと応援寄附金については、制度に基づき適切に執行し、財源確保に努められたい。
 - (2) 基金の積み立ては、事業計画と合わせ計画的に積み立てをされたい。
 - (3) 住宅整備事業に伴い、今後借地をしている町営住宅の敷地を返還することになるが、地権者の方と協議して進められたい。
 - (4) 大型事業が今後予定されているため、公債費比率等に留意して、計画的な財政運営をされたい。

明確になった段階で再度説明をしていく。

質 小学校建設費が30億円になった場合、教育施設整備基金をどのくらいまでの積立を推定しているか。

答 (政策推進課)
 建設費が25億円の場合、3億5000万円を目標としている。現在、教育課で再度学校建設の事業費総額を算定中であるため、結論が出次第、見直しをしていく。



建て替えが予定される松田小学校



松田中学校に設置されたエアコン

質 松田中学校と寄小学校にエアコンが設置されたが、松田小学校の設置はどのようになっているか。

答 (教育課)
 松田小学校の状況を把握し検討している。国に平成31年度に設置する予

定で申請している。

質 町民文化センター大ホールの照明や音響設備の操作を利用者が直接できるようにならないか。

答 (教育課)
 音響や照明設備は集中管理している。1100人規模のホールでは難しい状況ですが、引き続き委託業者と可能か検討していく。

施設関係

質 籠場住宅の整備により、借地の町営住宅入居者の移転で、借地の返却となるが、地権者との調整はされているか。

答 (副町長・総務課)
 契約更新時には、籠場住宅の建設が決まっていなかったため、いつ返却すると具体的には交渉をしていない。入居者の移転と並行して進めていく。長年お世話になっているので、地権者の方の意向も踏まえ、相談に乗り、協力していきたい。

質 最近、消火栓整備工事額が少なくなっているが、消火栓の充足率はどうだろうか。

答 (安全防災対策室)

松田地区の消火栓の数は196か所、寄地区が76か所設置している。総務省で定めている消防水利の設置基準は、松田地区が半径100m、寄地区が半径120mとなっている。今後も自治会の要望を聞きながら整備していく。



左：地上式消火栓、右：地下式消火栓